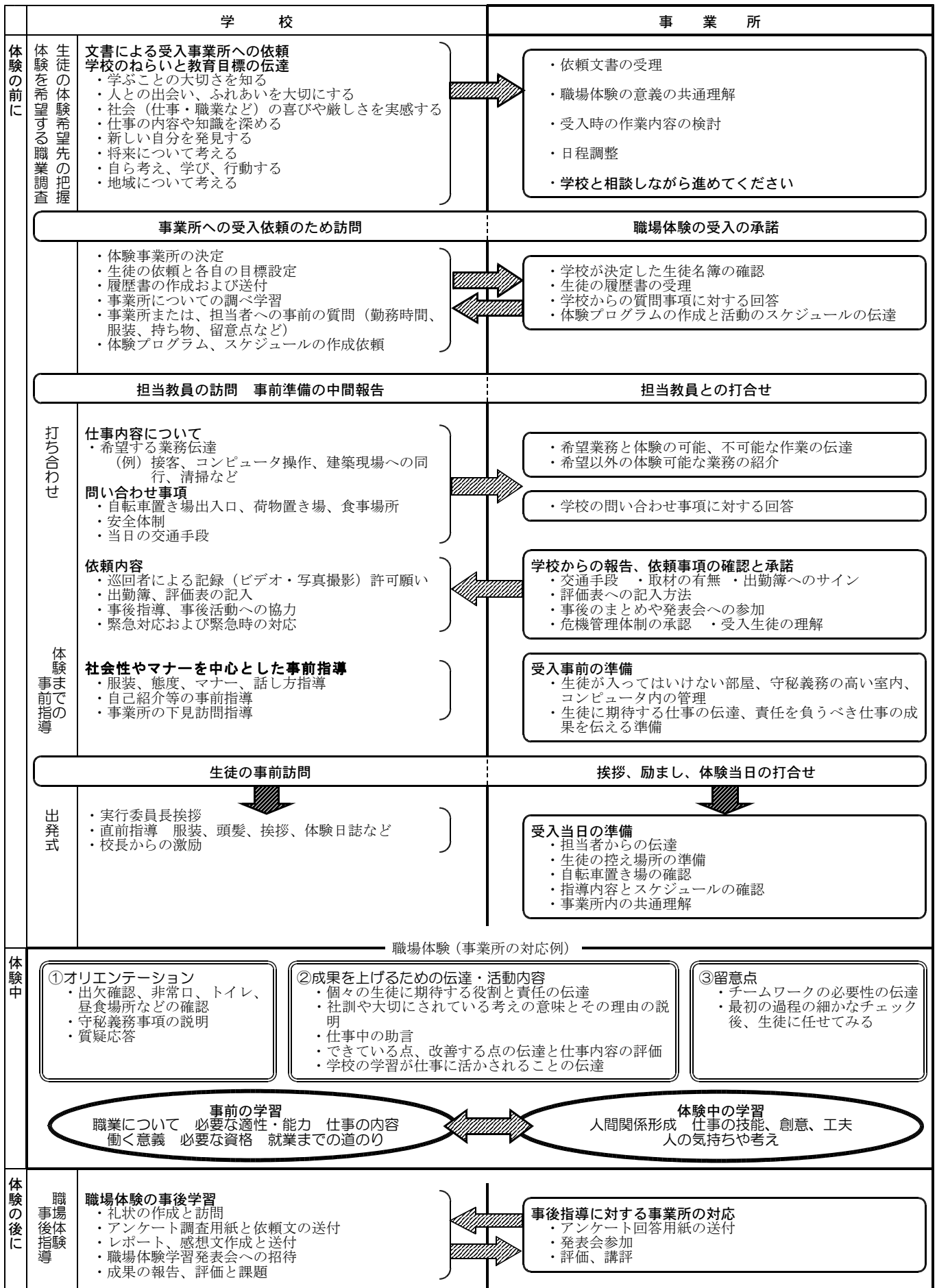


【職場体験学習チャートマップ（2学年：5日間実践例）】

過程	生徒の活動	学校の役割／保護者・体験先等の支援
1学年 事前指導	将来の夢や職業、働くこと等を通して自分の生き方について考えよう ・夢や希望の実現に向けて（夢や希望、生き方への意欲の向上） ・職業について考えよう（働くことの意義、職業の内容の理解等） ・身近な職業を知ろう（身近な人の職業調べ） ・自分の生き方を考えよう（自他の理解、適性の理解、職業人講話） ・自分の将来を設計しよう。（自己の進路デザイン、進路設計）等	○3年間を見通した進路指導全体計画の作成 ○職場体験実施計画の策定（ねらい、位置付け、時期等の検討） ○各教科・道徳・特別活動・総合的な学習の時間等との関連による学習活動 ○支援組織等との連絡 ○意義やねらいの明確化 ○基本事項の確認（日時、期間、体験先、緊急対応等）
2学年 職場体験に関する直前の指導	○職場体験のねらいの理解、課題の明確化（「職場体験で何を学ぶのか……？」「職場体験での自分の目標は……？」そのねらいや自分の課題を十分に理解させる） ○体験先希望調査 ○体験先の選択・決定 ○調査内容等の検討（質問事項、取材方法・内容、活動日誌、まとめ方等の検討） ○体験内容の調査、事前訪問（自己紹介、体験時間の確認、仕事内容の確認、交通手段、持ち物、服装、昼食、経費等） ○安全、緊急対応等に関する確認（欠席連絡の仕方、保険、緊急時の対応、保菌検査等） ○社会性やマナーに関する確認（心がまえ、あいさつ、マナー、手紙の書き方等） ○体験のまとめ方・事後学習の準備（体験のまとめ方、体験期間中のしおり・日誌等のまとめ方等）	○体験受入先の確保 ○体験先との連絡調整 ○体験先との基本事項についての確認 ・職場体験の具体的なねらい ・生徒への配慮事項等の確認 ・仕事の内容 ・体験時間 ・昼食、交通手段、服装等 ・緊急時の対応 ・欠席等の連絡 ・評価等の協力依頼
5日間の職場体験	1日 午前 ①自己紹介・あいさつ ②職場体験実施の注意事項の確認 ③職場見学、施設等の説明 昼食 【職場になれよう、職場の方と話をしてみよう】 午後 ④仕事内容の見学 ⑤働くことを実感しよう（職業実習） ⑥本日の反省・まとめ（ノート、日誌への記録）	学校 ○緊急対応体制の確認 ・全生徒の出勤、退勤時間の確認 ○教職員による引率 ○教職員による体験先へのあいさつ ○生徒の様子を確認や評価 保護者・体験先等 ○保護者による出欠等の連絡 ○保護者、支援組織委員等による引率 ○保護者、支援組織委員、教育委員会等によるあいさつ ○生徒の様子を確認や評価
	2日 午前 ①朝のあいさつ、本日の仕事の確認 ②働くことを実感しよう（職業実習） 昼食 【「体験先」や「仕事」のことについて質問してみよう】 午後 ③働くことを実感しよう（職業実習） ④本日の反省・まとめ（ノート、日誌への記録）	職場体験期間、見守る側のポイント！ 学校は…… ○生徒の変化を観察しましょう（5日間の表情や態度の変化） ○生徒の不安なこと、困ったこと等を聞きましょう ○体験先の方にも、生徒の様子について聞いてみましょう 保護者は…… ○保護者の仕事や働くことに対する考えを、しっかりと話してあげてください ○社会の厳しさ、楽しさを話してあげてください ○体験先では、距離を置いて子どもを応援してあげましょう ○子どもの話をよく聴いてあげましょう 体験先は…… ○良いときはほめ、悪いときはしかってください ○社会的マナーや礼儀の大切さを教えてあげてください ○職業や働くことの大切さを話してあげてください ○自分の生き方や中学時代の重要性、学習の大切さ等について話してください
	3日 午前 ①朝のあいさつ、本日の仕事の確認 ②働くことを実感しよう（職業実習） 昼食 【なぜこの仕事についてのか？」「仕事についての考え」等について質問してみよう】 午後 ③働くことを実感しよう（職業実習） ④本日の反省・まとめ（ノート、日誌への記録） ⑤中学校での中間報告会（3日間の体験の確認、情報交換等）	
	4日 午前 ①朝のあいさつ、本日の仕事の確認 ②働くことを実感しよう（職業実習） 昼食 【「生き方」「人生への考え」「職場の方の中学生時代」等について質問してみよう】 午後 ③働くことを実感しよう（職業実習） ④本日の反省・まとめ（ノート、日誌への記録）	
	5日 午前 ①朝のあいさつ、本日の仕事の確認 ②働くことを実感しよう（職業実習） 昼食 【「自分の将来」や「悩み」等について話をしてみよう】 午後 ③働くことを実感しよう（職業実習） ④本日の反省・まとめ（ノート、日誌への記録） ⑤5日間のまとめ（体験先の方からの評価） ⑥体験活動終了のお礼（今後の予定等の連絡）	
	事後指導	○職場体験の記録のまとめ ・職場体験ノート、しおり、記録等のまとめ ・職場体験全体の感想 ○職場体験に対する多様な評価 ・生徒の自己評価 ・教職員の評価 ・保護者からの評価 ・体験先の方からの評価 ○礼状の作成 ○学校全体の報告書等の作成 ○事後訪問（職場体験の取組に対する生徒自身の再評価） ○職場体験報告発表会 ・発表資料の作成 ・多様な体験を生徒間で共有化する機会（相互評価） ・保護者、地域、体験先、先輩、後輩等からの多様な評価の機会
3学年 事後学習	将来の進路に向けての主体的な学習（学習への意欲の向上） 職場体験の経験をもとに、自分の進路を考え決定していこう ・適性を生かした進路（自己の適性の再確認、職業の適性等） ・卒業後に学ぶ道（中学校卒業後の上級学校等について） ・自分の将来のデザイン（職業生活を考えた自分の将来設計等） ・自分にあった進路先（中学校卒業後の進路先の選択・決定） ・自分の道を切り拓こう（進路決定、自己実現への意欲の向上）	○三者面談等による職場体験の評価・振り返り ○各教科・道徳・特別活動・総合的な学習の時間等との関連による学習活動 ○上級学校訪問等への職場体験の経験の活用

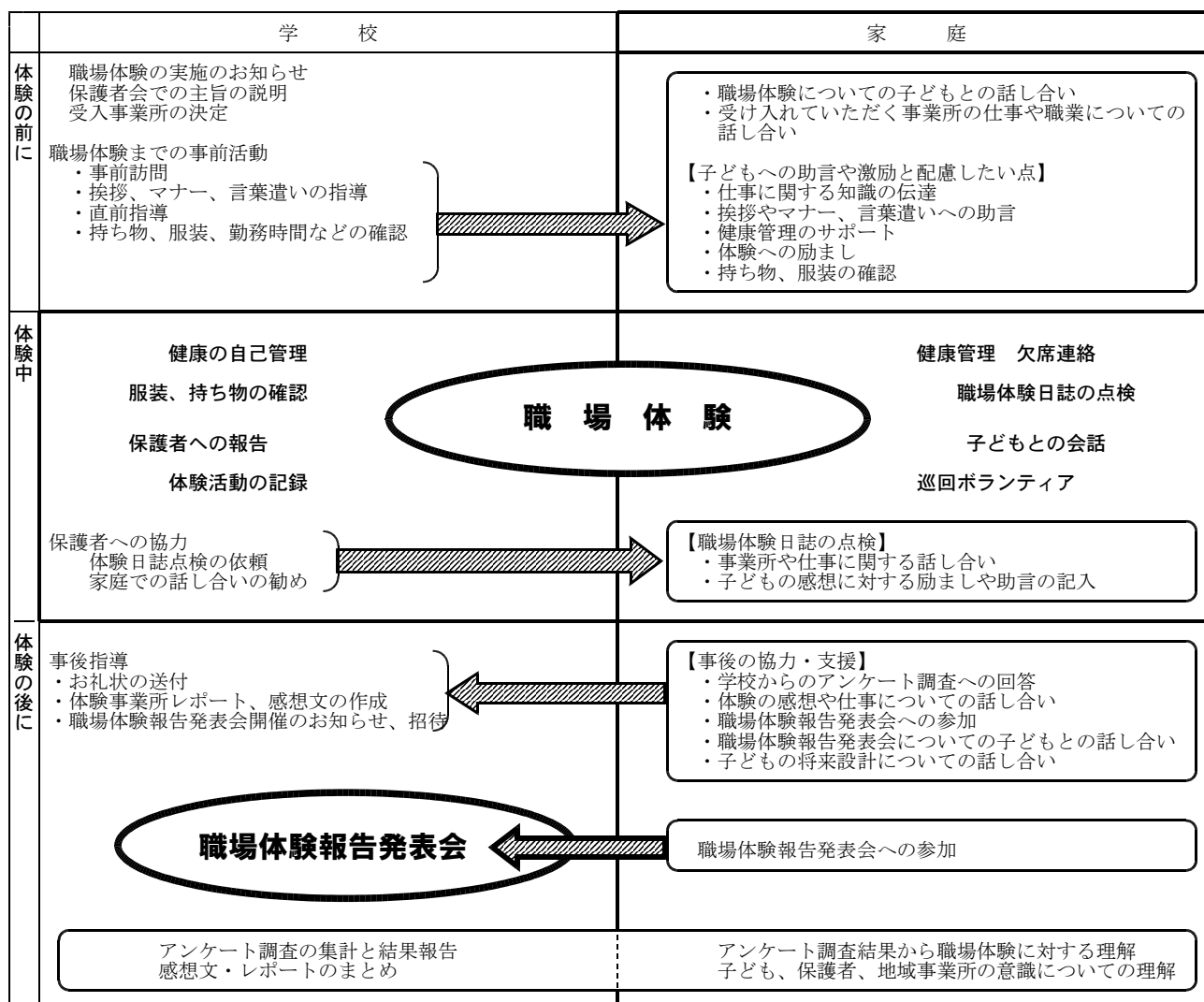
「職場体験ガイド」（文部科学省 平成17年11月）から

学校と事業所の連携



「職場体験ガイド」（文部科学省 平成17年11月）から

職場体験に関する学校の取組と保護者の対応



職場体験へのPTAの連携・協力

職場体験は、保護者・地域の協力が必要不可欠な学習活動です。特にPTAの果たす役割はたいへん大きいものとなります。

連携のポイント

- 職場体験に対する理解を得る説明
- 受入事業所の開拓
- 職場体験中の巡回ボランティア
- アンケート調査の集計ボランティア
- PTA広報の取材と掲載
- 体験活動後のお礼と継続のお願い

*巡回ボランティア

職場体験中、生徒の体験事業所に訪問する保護者を「巡回ボランティア」として示す。